

連合胆江 NEWS

連合岩手胆江地域協議会

発行責任者 高橋幸雄

発行日 2020年1月31日

胆江地協 30周年記念新春旗開き盛大に開催



みごとに鏡が開きました

胆江地協は1990年6月29日に結成され、今年で30年という節目の年を迎えました。これまで育てて頂いた諸先輩方に感謝するとともに、益々の発展を願い「30周年記念新春旗開き」を盛大に開催しました。1月24日(金)18:05水沢サンパレスホテルに太鼓の音が響き渡りました。30年を語るがごとく、時には静かに時には荒々しく、地元の颯人(サツ)和太鼓乃会の笑顔での演奏で幕を開けました。

この日は、連合岩手佐藤伸一事務局長をはじめとし、歴代の議長・事務局長などの来賓27人を

含め総勢92人が参加しました。主催者を代表し及川政典議長は、「30周年の節目を機に、単組同士のつながりを更に強くして行きたい」と挨拶しました。

長年胆江地協の発展にご尽力を頂いた方々を労い、今回退任された杉山剛前副議長・佐藤育男前事務局次長の2人に、及川議長より感謝状と記念品が授与されました。

また、参加者全員に「核兵器廃絶1,000万署名」への協力を頂くとともに、「台風19号復興支援カンパ」を実施し、33,679円のカンパ金が集まりました。ご協力ありがとうございました。大抽選会も多数の当選者の笑顔で大いに盛り上がりました。

最後は、40周年・50周年と継続できるよう、構成組織・歴代役位・関連各位の協力支援を確認し三本締めで幕を閉じました。



颯人和太鼓乃会のみなさん



2人の功労者を表彰



今年の運試し?